

目標達成計画

作成日：平成 23年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	開催期・構成員は概ね順当であるが、内容については、特養ホームと合同開催で事業体からの報告事項が主となっており、グループホームの独自性が見え難い。他グループホーム管理者の参加は評価するが、利用者と家族の参加が少ない。	グループホームの独自性を意識した進行を心掛け、幅広い人員構成を目指す。	新たな構成員に参加を求め、幅広い議論を展開する。	12ヶ月
2	52	壁面の装飾が少なく、生活感、家庭的雰囲気欠けてる所がある。	生活感や季節感を採り入れ、入居者様が居心地良く生活できるよう工夫する。	日々のアクティビティや行事時に作成された物を取り入れ、共用スペースや各居室に装飾するよう取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。